

中川村議会だより第139号（2024年12月議会）アンケート結果

1 139号の表紙について

- ◆ パワーを感じるよい絵です。「議会だよりを飾った表紙たち展」ぜひ見てみたいです。
- ◆ 前回に引き続いての作者さん。題名も個性的で、どんな想いで描いたのか直接聞いてみたいと思うほどのインパクト！（特に黒の線一色でぎっしり詰め込まれた様々な物たち・・・）巻末の桂川議員さんの「議会だよりを飾った表紙たち展」賛成です。ぜひ実現させてください。
- ◆ どんど焼きにありとあらゆる生物や物体が集まって来て、楽しんでいることがよくわかります。雪だるまさん溶けちゃうよ、だるまさん逃げないと焼かれちゃうよ、丘と思ったら蛇もちゃんという。いい表紙です。
- ◆ どんど焼きに巳年のへび。その他不可思議なキャラクターもたくさんいて楽しいですね。
- ◆ 絵の中の「新年」を楽しく探せました。
- ◆ 前回と引き続きポップで賑やかなイラストでとても素敵だと思います。どんど焼きやダルマ、雪だるま等、お正月らしさが詰まった福袋みたいなそんなわくわく感がしました。使用されている色が少ないのも、ごちゃごちゃしすぎなくてよいと思います。編集後記を読んで高校生の方が描いていると知り、とても驚きました。ぜひまた表紙を飾っていただけると嬉しいです。
- ◆ どんど焼き？楽しい絵ですね。
- ◆ 今回も楽しい感じでパワーがあって良いと思います。
- ◆ 素晴らしい村の才能を紹介されていて、とてもいい！
- ◆ タイトルが気になる！若者かな？書いた方のプロフィールというかいとことあるといいな。

2 139号の紙面構成について

- ◆ 見やすい構図で定着したと思います。細かい改善はしつつ、基本はこの形がよいと思います。
- ◆ とても見やすく読みやすい紙面だと思います。「伝える広報から伝わる広報へ」の合言葉ステキです。これからもよろしくお願いします。
- ◆ ブルーの濃淡で統一されていて落ち着いていて、その上読みやすいです。
- ◆ 見やすいと思います
- ◆ 視察報告は要点が箇条書きにされていて読みやすかったです。
- ◆ 見出し、本文、写真やイラストなど、とてもバランスよくシンプルにまとめられていて、読みやすいと思います。文字のフォントやサイズもメリハリがあり、情報がスッと入ってきます。
- ◆ 発行回数を重ねるごとに工夫され読みやすくなっていると思います。

- ◆ 飾り罫などがシンプルになり以前より見やすくなったと思います。
- ◆ 顔写真と問・答の見出しがあると読む気が湧く。弱に専門用語や箇条書きだと興味がわきづらい。
- ◆ 脱炭素の視察の写真が何なのか説明がほしかった。
- ◆ ちょっとしたイラストがあるので、何に関する記事なのかわかりやすいです。イラストから文字、記事を読んでみようと思う人（若年層〜）もいると思いますのでこれは続けてみてください！

3 139号の記事の内容について

- ◆ 学校統合後の旧校舎の利用については気にはなっていたものの、特に情報はなかったように思います。学校統合の話し合いから出たアイデアなどもいかしつつ、有意義な活用ができるとよいと思います。
- ◆ 子ども議会など、若い人が村政、ひいては政治全般に興味を持ってもらえる機会を作ることとはとても大きな意味があると感じています。ぜひこれからもこうした取り組みをお願いします。
- ◆ P10 YouTube のお知らせは必要ですが、ページの半分を使わなくてももう少しコンパクトにまとめ、その分中川町の議員さん来村の記事をもっと載せてほしかった。「それぞれの地域における課題や特色等の話」知りたかったので・・・
- ◆ P9 「視察報告」写真を減らし参加した議員さんの感想や村で生かせるとしたらどんなことなのか？みたいな記述もあると良かったと思います。
- ◆ ※带状疱疹ワクチンについて ぜひ補助をお願いします。友達の友たちがかかり、臍抜けのようになってしまったそうです。とても元気で活動的な人だったのですが、痛さはずっと続き外出もままならず、やる気も失せ、うつ病状態になってしまったそうです。東京は補助があり東京在住の友達はほとんど受けています。私もこちらの診療所で聞いたら「5万、6万もする。変な湿疹と思ったらとにかくすぐ診察を受けた方がいいです。」と言われました。ワクチン補助ができればすぐ受けたいです。
- ◆ ※遊戯室にエアコンを 無いことにびっくりです。予算の課題はあると思いますが子供たちが快適に過ごせることが最優先です。
- ◆ ※近隣に空き家がこんなに多いのに、需要も多いのに進まないのですね。具体的にどうしたらいいのかわかりませんが、もどかしさを感じます。島崎さんの右下の図、分かり易いです。みんなで考えること話し合うこといっぱいですね。
- ◆ ※部活動 地域移行 苦手、得意、どの子どもどんな家庭環境の子ども、平等に機会が与えられ、そこでお互い成長していく部活の楽しさを経験してきたので、今の流れは「本当にこれでいいの」と疑問だらけです。頑張って伝統を守っていた安曇両中学校の登山も地域移行に決まったとか。先生方の忙しさをなくすのは本当にここのかだと思います。もっと無駄なことたくさんあるのでは？地域移行になったら、親の意向などで、登山もスポーツも音楽も触れる機会がないまま、自分の特性を発見しないで大人になってし

もう子がとても増えると思います。もったいないなあ。まあ、これからは「みんなで力を合わせる」なんてこと必要ない時代になっていくのでしょうかし、経済も技能も格差社会になっていくから、昔の意見はあてはまりませんね。

- ◆ チョコッと訪問 ぽればれ 富永さん 福祉全般に頑張って下さっていて頭が下がります。私としたら、坂戸橋を渡ってまず見える中川村の入口が、空き家ではなくなったことが嬉しいです。人間の気配があり、車がたくさん停まっていて、建物が息を吹き返しました。たいへんなことがもりたくさんでしょうが、車で通るたびにエールを送っています。
- ◆ おみ図書館視察 これからは児童減少・人口減少となるので、図書館もこういう方向になるのでしょうか。でも、私はデメリットの方が多いと思います。学校の図書室と公立の図書館ではまるで違います。国語の図書の時間は担任が（司書の先生）が読み聞かせをしてくれ、自分の好きな本を読んだり友達と紹介し合ったり、自分の世界に入る時間です。調べ学習ではわいわいがやがや、意見を交換し合います。（今の調べ学習はパソコンですか？）そんな時一般の方がいたら児童も先生も気を遣います。一般の人もしつ行ったらいいのか気を遣います。一般は利用時間や曜日を制限されるなんて不都合です。一般の立場に立つと、あれだけの蔵書を置ける場所が確保できるのか。今の図書館は幼児向けの絵本や読み物もたくさんあり、昔の物や資料や郷土の本も豊か。一緒になったら児童向けが多くなると思う。調べ物に行ったとき、本もない、集中する場所もない、専門的な司書さんもない。となったら悲しい。現在の図書館は本を借りるだけでなく、いつでも本を読んだり選んだりリラックスしたり資料を調べたりする場でもある。学校へ入ることは図書室と言え緊張します。入りづらい。ふらっと寄ってみる雰囲気にはなりません。セキュリティはどうなるのか。私は他市町村図書館へ行くこともあるが、村外の人の対応はどうなるのか。出入り禁止になんてなったらとても困ります。おみ図書館の利用人数の変化を知りたかったです。司書教諭さん、4人交代のパートの本音を聞きたいです。中川村の図書館の空間も司書さんも、学校の図書室も大好きな私です。経済的人数的な理由で、同じ本だから一緒にしようとはなりませんように。心の温かさや文化を大切にする中川村でこれからもあってほしいです。
- ◆ 人口減少はどの分野にも共通課題ですね。昔からあって普通だった施設や環境、習慣もガラッと大きく改善していくことも必要なのかもしれません。子ども議会での若い柔軟な思考から、とんでもなく良いアイデアが出るかもしれませんね。
- ◆ 以前から脱炭素・地域の新電力に関する視察が重ねられていますが、それらの視察の結果を以って、中川村では具体的にはどのような取り組みがされようとしているのか知りたいと思いました。
- ◆ 一般質問の中の学校統合の記事を読んで、空き校舎となる二つの小学校の今後の活用方法を決めることは中々一筋縄ではいかないだろうなと思いました。今後村民のコミュニケーションの場として活用することもできると思いますが、あそこまで広大なスペース

を必要とするケースはそうそうないでしょうし、維持管理にかかる費用や手間を天秤にかけると割に合わないように思えます。上手いこと商業活用して解体費用を集めて、ある程度老朽化したら取り壊す……というようにビジネスと絡めるのもいいと思いますし、某 YouTuber さんが廃校を自身の自宅として買い取ったように、村にある土地の自動販売機のラインナップに入れて、買取手を募集するのも面白くて良いかもしれませんね。なにせよ、恐らく地域の人々の理解無くして決められることではないので、はやく対話・説明の機会が設けられたらいいなと思います。

- ◆ ポレポレさんの記事は大変興味深く読ませていただきました。人手や経営の難しさはあると思いますが、若い方が活躍されているのはとてもうれしく、こういう記事が増えたらいいなと思いました。
- ◆ 一般質問、中塚議員の带状疱疹ワクチンについての件は有効性について甚だ疑問があります。コロナワクチンの後遺症で死亡、重症化している人が多数おられることを考えると、带状疱疹だけでなく、ワクチン全般についての安全性や有効性を本当に信頼できるまでに検証できてから行政の補助制度など考えるべきだと思います。色々と調べて研究した結果、個人的にはワクチンの全ては効果ないと思っております。
- ◆ 視察のレポートが中川村にどう関わるのか？動機や前提などが見出しなどでハッキリすると興味深く（自分事として）読めそう。メリット・デメリットの考察が良い。
- ◆ 議会の YouTube 配信、一步前進ですね！見てみます。
- ◆ ポレポレさんの記事、とても共感しこのような方が村内にいらっしゃることが嬉しく思いました。子ども、教育、介護がつながるむらづくりのためにも関係者同士のつながりを行政主導で作っていけるといいなと思っています。

4 議会広報ならびに村民と議会のコミュニケーションについて

- ◆ 議会だよりの表紙展のようなかたちで議会と村民の接点が図れるととても楽しいですね
- ◆ 「チョコっと訪問」は皆さん方が議員になられた第 17 期からスタートしたのですね。毎号とても興味深く読ませていただいています。これからもずっと続けてください。今回の「ぼれぼれ」さん、村民の皆さんが関心がある施設です。民間の施設ですが村との連携は必須。今後ますます高齢化が進む本村なので・・・。
- ◆ 広報も写真が多くコンパクトに情報が詰まっている感じで良いです。ですが、その分字が小さく読むのが大変とを感じる方もいらっしゃるかもしれませんね。少ない枠で沢山の情報発信することは大変ですが、村の重要な情報発信元の広報作成ありがとうございます。
- ◆ 一般質問の動画配信が始まり、議会の様子をより手軽に観られるようになって良かったです。
- ◆ 今回のチョコっと訪問で取材されていたぼれぼれさんをはじめとした高齢者向けのサービスに関する記事を今後もっと読んでみたいと思いました。中川村で介護事業に携

わる方々にスポットライトをもっと当てて、事業の発展に繋がれたらとても良いなと感じました。中川村は立地としても上伊那下伊那問わず幅広い地域からの集客が見込める位置にあると思いますので、それを活かして「介護といったら中川村のサービスに任せておけば安心だよ」と言われるような環境づくりができれば、村の活性化にも少なからず繋がるものがあるのではないかなと思いました。

- ◆ 一般質問の様子を動画配信されたとのことで見させていただきました。全てではありませんが質疑応答が見られることでより詳しく知ることができ、自分なりの考えと比べたりしてとても参考になりました。
- ◆ 何かと問題も出てくるかもしれませんが、ラインや各種 SNS などで議会のアカウントを作って村民が気軽に発言できるような場ができたなら良いかと思います。
- ◆ お茶会など気楽な場所や雰囲気です話す機会があれば参加したい。チャオの広場、文化センター和室など。
- ◆ 共同作業やボランティアの活動に除きに来てもらえたら嬉しい。
- ◆ 議員さんと語り合う会を開催。中学生と／主婦と／お父さんと／村の長老たちと／etc

5 議会・村に対するご意見・ご要望

- ◆ 大島議員さんの提案「チャオ等に新たな学校広報特設コーナー」をつくるに大賛成です。新しい学校が小中学生だけでなく、すべての村民のよりどころになる場所になるよう広く情報を村民に発信してほしい。関心のない人は小中が一つになることすら知らないでいるので・・・(これホントです)
- ◆ 空き家なのか住人がいるのか不明な家が多いです。あまり気持ちの良いものではないです。家の持ち主が年に1・2回訪れて掃除をする家もありますが、連絡の取れない家のほうが多いと思います。過去のは手が付けづらいですが、今住んでいる村民が「土地や持ち家」の将来どうしたいかなど、今から少し考えておくだけで「空き家を増やさない」対策になるかもしれません。そんな我が家も後を継ぐ者がいまいせんでなにかあれば「空き家」になってしまいます。たまに話をする事で未来の「空き家を増やさない」ようにしたいです。
- ◆ 下水管の老朽化が大きく取り上げられるようになりましたが、中川村の現状はどうなのでしょう？ 下水管だけでなく上水道や道路、橋、その他公共施設の老朽化対策にはお金も人手もかかりますね。いろいろが高騰する中、予算の配分はたいへんな事と思いますが、安心安全に暮らしていけるよう今後も宜しくお願いします。
- ◆ 一般質問の様子が YouTube で見られるようになったこと、大変良いと思います。画面も話してごとに画面が切り替わるので見やすく、音声も聞きやすいです。最近動画の音声を自動で文字起こしするツール等もございますので、それらを活用すればさらに見やすさがUPするのではないのでしょうか。
- ◆ 村の人口を考えると議員定数を二人位減らしてもいいのではないのでしょうか？ 個人的な考えですが、減らした分の報酬は議員報酬にプラスして活動に役立てていた

だきたいと思います。1年に一度各議員の活動報告もしていただきたいです。

- ◆ 人口が激減していく時代、行政にできること、できないことを明確にする必要があると思います。
- ◆ 自助、公助の割合を共助にシフトしていくには？考えています。
- ◆ 学校づくりの広報充実を切にお願いしたいです。

6 その他（お気づきのこと ご意見を自由に）

- ◆ 今回で最後でしょうか？モニターを引き受けさせていただいて、これまで関心の薄かった議会が身近なものとなり、議員の皆さんが村民のために尽力してくださっていることが良くわかりました。ありがとうございました。
- ◆ 特にこの数年、書いていて「古いなあ」「こんな時代ではないのだろうか」と思うことが多くなりました。子ども議員さん頑張れ!!
- ◆ 今回でモニターが終了。なんとか毎回提出することができてほっとしております。